

第4号様式（第10条関係）

会 議 録 （要 旨）

会 議 名	平成28年度第2回武蔵村山市介護保険運営協議会
開 催 日 時	平成28年12月8日（木） 18時00分 ～19時00分
開 催 場 所	市民総合センター3階 小会議室
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者： 倉持委員、小関委員、安部委員、奥下委員、五十嵐委員、加園委員、高橋委員、高齢福祉課長、高齢福祉G主査、管理G主査、管理G主任 欠席者：河西委員、田中委員、大橋委員 傍聴者：0名
議 題	報告事項1 平成28年度第1回介護保険運営協議会会議結果について 報告事項2 その他 議 題1 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査等について 議 題2 その他
結 論 (決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。)	介護予防・日常生活圏域ニーズ調査等について、会議での意見等を反映したものを事務局で作成し、各委員へ送付することで内容を確定することとなった。なお、作成に当たっては事務局に一任することとなった。
審 議 経 過 (主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。)	開 会 《報告事項1 平成28年度第1回介護保険運営協議会会議結果について》 事務局：説明 委 員：質疑なし 《報告事項2 その他》 事務局：特になし 《議題1 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査等について》 事務局：説明。市独自設問の部分について協議をお願いする。 会 長：本日の協議でアンケート内容を確定するのか。 事務局：協議会で出た意見を可能な限り反映し、作成後、各委員に送付することで確定としたい。作成については事務局に一任していただきたい。 会 長：まずはニーズ調査の設問について議論を行う。 委 員：設問数を増やすことは可能か。 事務局：増やすことは可能だが、回答者の負担を考えるとあまり多く増やすことはできないと考えている。 委 員：「高齢者見守り安心カード」等、介護保険によらないサービ

	<p>スの認知度を聞く設問を入れてはどうか。</p>
委 員	<p>市独自設問の中に国設問に関連するような内容があるが、順番を入れ替えて関連する質問はまとめた方がわかりやすい。</p>
委 員	<p>協力への依頼文や記入、返送方法など、わかりやすい表現にした方が良いのでは。また、自分にどのような影響があるアンケートなのか載せた方が良い。</p>
委 員	<p>アンケート送付用の封筒は、A4サイズを折らないで入れられる方が目立って良いのでは。また封筒にも調査名や締切日の表記があった方が忘れにくいと思われる。</p>
事務局	<p>各委員の意見を参考に検討を行う。</p>
委 員	<p>回答がなかった人の把握は出来るのか。</p>
事務局	<p>アンケートは無記名方式なので、個別に督促等は送れないが、リスト上での番号と突合せするのは可能である。また、回答があった人を含め全員にお礼状兼督促状を送付する予定である。</p>
会 長	<p>ニーズ調査についてはここまでとする。在宅介護実態調査には独自設問がないので省略し、サービス提供事業者向け調査の設問について意見を出してもらいたい。</p>
委 員	<p>前回の回答率が約50%ということだったが、事業者アンケートに関しては、回答を半強制的にすることはできないのか。また、回答率を上げるために声掛けなどが必要だと思う。</p>
委 員	<p>事業者アンケートは記名式なので、ある程度の基本属性は市が把握しているのでは。把握しているのであれば、問1については不要ではないのか。なるべく簡素化を行うべきである。</p>
委 員	<p>問1の③について、1つの法人が複数のサービス提供を行っている場合、全ての事業所の職員数を合算して記入するのはすごく手間がかかると思う。また、合算後の人数を把握したところであまり意味がないのでは。それならば、「②事業所の種類（あてはまるものすべてに○）」を、「すべて」ではなく、「代表とするもの」に変更し、③で職員数を聞くということにしてはどうか。</p>
委 員	<p>問15について、事業者は第1号被保険者の月額保険料をあまり意識していないと思う。選択肢の中に、そう思う理由を記入する欄が必要ではないか。ニーズ調査とクロス集計するならば意味ある設問になるのでは。</p>
委 員	<p>平成29年度から総合事業へ移行されるが、29年度中に第七期事業計画の策定を行わなければならない。移行されてから1年間の実績がない中で、次の3年間の計画を策定するには少しでも情報が多い方が良い。</p>
委 員	<p>今回のアンケートに総合事業関連の設問を入れ込むのは時間的に難しいと思うので、必要であれば総合事業については、また別の機会に事業者へアンケートを行った方が良いと思う。</p>
会 長	<p>その他に特に意見がないようなら、事務局にはこれまで出た意見を考慮しアンケート作成をしてもらいたい。</p>
事務局	<p>今後の方向性として、この場でも出された意見等を可能な限り反映したものでアンケートを作成し、各委員へは送付により確定としたい。</p>

	<p>会 長： アンケートの作成に当たっては事務局へ一任で良いか。 委 員： 異議なし。</p> <p>《議題3 その他》 事務局： 次回は来年度の5月頃に開催を予定。次回開催時には、今後のスケジュールを示すこととする。</p> <p>会 長： その他に何か意見等はあるか。 委 員： 事業者へのアンケートについて、今回はスケジュールの関係で盛り込めなかった設問がある。計画を策定する際に、総合事業についてなど、事業者と直接ヒアリング等を行い計画へ反映させるといったことは考えているか。また、アンケート結果を確認後、不足部分について事業者を絞ってもう一度アンケートを行うのはどうか。</p> <p>事務局： 時間的制約がある中で、どれほど出来るかわからないが、可能な限り検討したい。</p> <p>会 長： 次回開催時には、スケジュールとアンケート結果が提示されることなので、今後の段取り等決められればと思う。</p> <p>終 了</p>
--	--

<p>会議の公開・ 非公開の別</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 公 開 傍聴者： _____ 0人</p> <p><input type="checkbox"/> 一部公開</p> <p><input type="checkbox"/> 非 公 開</p> <p>※一部公開又は非公開とした理由</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; height: 40px; margin-top: 5px;"></div>
-------------------------	---

<p>会議録の開示・ 非開示の別</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 開 示</p> <p><input type="checkbox"/> 一部開示（根拠法令等： _____）</p> <p><input type="checkbox"/> 非 開 示（根拠法令等： _____）</p>
--------------------------	---

<p>庶務担当課</p>	<p>健康福祉部高齢福祉課（内線：632）</p>
--------------	---------------------------

（日本工業規格A列4番）